**調査票 医師の両立支援状況調査**

２０１９年６月

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

医療機関名：

ご回答者：　役職　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

＜2019年6月の現況について＞
※　貴院に在籍する「医師」で、該当する数をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男性　医師数 | 女性　医師数 |
| 問１　常勤の医師数※研修医（1～2年）は除く | 　　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　　名 |
| 問２　非常勤の医師数※主たる勤務先が他にない | 　　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　名 |
| 問３　研修医の数 | 　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　名 |
| 問４　子育て中の医師数※０歳～小学６年生までの子を養育中 | 　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　名 |

＜昨年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の現況について＞
※　貴院に在籍する「すべての職員」で、該当する数をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男性　職員数 | 女性　職員数 |
| 問５　育児休業を取得した職員数 | 　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　名 |
| 問６　介護休業を取得した職員数 | 　　　　　　　　　　名 | 　　　　　　　　　　名 |

問７　ワークライフバランス施策に対する認識について、最も近いお気持ちをお答えください。

※　病院経営者・管理者の方がお答えください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | そう思う | ややそう思う | あまりそう思わない | そう思わない |
| ＜基本的スタンス・姿勢について＞ |  |  |  |  |
| Ａ.ワークライフバランスを重視している | １ | ２ | ３ | ４ |
| Ｂ.ワークライフバランス施策は、経営トップ主導で推進されている | １ | ２ | ３ | ４ |
| ＜メリットについて＞ |  |  |  |  |
| Ｃ.優秀な人材の定着をはかることができる | １ | ２ | ３ | ４ |
| Ｄ.業務改善を通じて、生産性が向上する | １ | ２ | ３ | ４ |
| Ｅ.病院業績が向上する | １ | ２ | ３ | ４ |
| ＜デメリットについて＞ |  |  |  |  |
| Ｆ.病院にとって負担が大きい | １ | ２ | ３ | ４ |
| Ｇ.ワークライフバランス施策は、医師間の不公平感を高めるリスクがある | １ | ２ | ３ | ４ |

**裏面もご回答をお願いいたします⇒⇒⇒**

問８　貴院の両立支援制度・施設についてお答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 導入している | 導入していない |
| Ａ.時短勤務・パートタイム勤務・フレックスタイム制のいずれか | １ | ２ |
| Ｂ.複数主治医制・チーム主治医制（一部の診療科でも可） | １ | ２ |
| Ｃ.時間外・休日の呼び出し免除や制限 | １ | ２ |
| Ｄ.当直免除や当直無しで日直のみ等 | １ | ２ |
| Ｅ.病院内の保育施設 | １ | ２ |
| Ｆ.病院内の病児・病後児の保育施設 | １ | ２ |
| **上記Ａ～Ｆの回答について、補足説明がございましたら、ご記入ください。** |

問９　貴院の労働環境改善に関する取り組みの現状・課題について、お答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | はい | いいえ |
| Ａ.医師の「働き方改革」を意識した取り組みはありますか。 | １ | ２ |
| Ａ．で「はい」とお答えの方は、具体的な事例を教えてください。（例：労働時間の上限設定、医局内の会議・カンファ時間を日勤帯に変更、医師事務作業補助者の採用等） |
| Ｂ.今後ますます人手不足が予測される中、これから数年以内に貴院で待遇や就労環境の整備について改善したい点を具体的に教えてください。 |

問１０　仕事と生活の両立に役立つ参考資料をお届けします。ご希望の冊子をお知らせください。

　　　注：以下冊子の転載および二次利用に際しては、メディカル・ワークライフバランスセンターの許諾を必要とします。

□１．介護準備のＡＢＣ～働くあなたのために～　※県内病院限定

□２．子育て医師のための保育サポートＨＡＮＤ ＢＯＯＫ　※県内病院の医師限定

□３．両立応援ＨＡＮＤ ＢＯＯＫ～ママドクターの復職のために～　※女性医師限定

□４．資料は希望しません。

～　ご協力ありがとうございました　～

※６月２０日までに、同封の返信用封筒に入れて投函くださいますようお願いいたします。

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター